

PBIS 第 2 水準 (層) における 気になる子供の発見尺度 (Suteki) の開発 —中学生の品格尺度との関連について—

○工藤 弘 (安曇野市立豊科東小学校)

市川 哲 (兵庫教育大学大学院)

キーワード: PBIS, 品性品格

本研究は, PBIS 第 2 水準における気になる中学生版早期発見尺度 (Suteki) の開発を目的とする。特に PBIS 第 2 水準 (層) における不登校傾向の子供 (学校に来にくい傾向があるが登校はしている) を早期発見し, 閉じこもりの状態に陥るのを予測・予防するためである。

工藤・市川・荒井 (2019) はこの中学校版 Suteki 尺度と, 不登校傾向 (五十嵐他, 2004) との関連を検討している。

本研究ではさらに, 「品格尺度」 (井邑他, 2013) を取り上げ, 中学校版 Suteki 尺度との関連をみる。中学校版 Suteki 尺度は小中学校の生徒指導・教育相談担当, スクールカウンセラーから収集した, 気になる子供や不登校になる可能性のある子供を見出すために, ポジティブな徳目・期待行動; 協力・礼儀等, および, ポジティブなセルフマネジメントの側面 (西口他, 2016) からみる項目から構成されている。そのため, 中学校版 Suteki 尺度は, ポジティブな品格, 道徳性との関連が想定される。

方 法

調査内容

中学校版 Suteki 尺度について

工藤他 (2019) による中学校版 Suteki 尺度を使用した。この尺度は「相談資源」(6 項目), 「規律遵守」(7 項目), 「乗り切り」(2 項目), 「いじめ」(2 項目), 計 4 因子 17 項目からなる。各項目は, 「全くできない〜いつもできる」の 5 件法からなる。「相談資源」での「相談相手・頼りにしている」の項目は「0 人〜4 人以上」の中から選択する 5 件法である。高得点ほど徳目・期待行動が高い傾向を示す。いじめ項目では高得点ほど非期待行動が高い。信頼性係数による内的整合性が見られており, 不登校傾向尺度との間で関連性が検討されている。

品性品格尺度について

井邑他 (2013) による, ポジティブな品格を測定する児童生徒用品格尺度を使用した。「根気・誠実」(7 項目), 「勇気・工夫」(6 項目), 「寛大・感謝」(7 項目), 「フェア・配慮」(4 項目), 計 4 因子 24 項目。「まったく当てはまらない〜ぴったり当てはまる」の 4 件法からなる。

調査対象 公立中学校 2 年生, 3 クラス, 計 83 名

結 果

相関分析結果

Suteki 尺度 4 因子間で *Pearson* の相関係数, 有意確率 (両側検定) を求めた (Table1)。「規律遵守」とその他の各因子間では, 「相談資源」(.31), 「乗り切り」(.23), 「いじめ」(-.24) であった。「相談資源」と各因子間では, 「乗り切り」(.32), 「いじめ」(-.41) で, 「乗り切り」と「いじめ」と因子間では(.10)であった。「相談資源」「規律遵守」「乗り切り」の各因子間では, いずれも弱い正の相関が見られたが, 「いじめ」とは「規律遵守」「相談資源」の間で負の弱い相関が見いだされた。

Suteki 尺度 4 因子と品格尺度 4 因子の相関

結果を Table1 で示す。「相談資源」では, 「根気・誠実」「勇気・工夫」「寛大・感謝」「フェア・配慮」のいずれの品格間でも相関が見られた (順に, .33, .51, .46, .50)。「規律遵守」のいずれの品格間でも相関が見られた (順に, .51, .37, .53, .46)。「乗り切り」では弱い相関が見られた (順に, .18, .43, .36, .27)。いじめでは相関がほとんどみいだされなかった (順に, .02, -.22, -.07, -.16)。

Table 1 Suteki 尺度と品格尺度との相関係数

	Suteki 尺度			品格尺度			
	規律遵守	乗り切り	いじめ	根気・誠実	勇気・工夫	寛大・感謝	フェア・配慮
相談資源	.31 **	.32 **	-.41 **	.33 **	.51 **	.46 **	.50 **
規律遵守		.23 *	-.24 *	.51 **	.37 **	.53 **	.46 **
乗り切り			.10	.18	.43 **	.36 **	.27 *
いじめ				.02	-.22	-.07	-.16

* $p < .05$ ** $p < .01$

考 察

Suteki 尺度は, 基準関連妥当性からみて, 品格尺度との関連がみられたといえる。

引用文献

- 井邑智哉・青木多寿子・高橋智子・野中陽一朗・山田剛史 2013 児童生徒の品格と Wellbeing の関連—よい行為の習慣からの検討—心理学研究 84, 247-255
- 工藤 弘・市川 哲・荒井和之 2019 PBIS 第 2 水準における気になる子供の発見尺度 (Suteki) の開発—中学生不登校傾向との関連について—日本教育心理学会第 61 回総会発表論文集 331
- 西口利文・定金浩一・谷田信一・塩見剛一 2016 社会人基礎力に通じるセルフマネジメントが授業でのパフォーマンスに及ぼす影響 大阪産業大学論集 人文・社会科学編 32, 35-45